

## スライド条項の適用について

スライド条項は、浜松市建設工事請負契約約款第 26 条に規定された制度です。

工事請負契約を締結した後に賃金や物価の水準が変動し、その変動額が一定程度を超えた等の条件を満たした場合に、請負金額の変更を請求することができます。

| 項目    |       | 全体スライド<br>(第 26 条第 1~4 項)            | 単品スライド<br>(第 26 条第 5 項)       | インフレスライド<br>(第 26 条第 6 項)         |
|-------|-------|--------------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|
| 制度概要  |       | <u>工期が 1 年以上の大規模工事を対象とした中間修正的な措置</u> | <u>資材価格の急激な変動を対象とした精算的な措置</u> | <u>主に労務単価の改定を反映させるための中間修正的な措置</u> |
| 適用工事  |       | <u>工期が 12 ヶ月を超える工事</u> ※1            | すべての工事<br>※1                  | すべての工事<br>※1、※2                   |
| 請負額変更 | 対象    | <u>資材・労務単価</u><br>※3                 | <u>主要な資材</u><br>※4            | <u>資材・労務単価</u><br>※3              |
|       | 受注者負担 | 残工事費の <u>1.5%</u>                    | 対象工事費の <u>1.0%</u>            | 残工事費の <u>1.0%</u>                 |
|       | 再スライド | 可能                                   | なし                            | 可能                                |

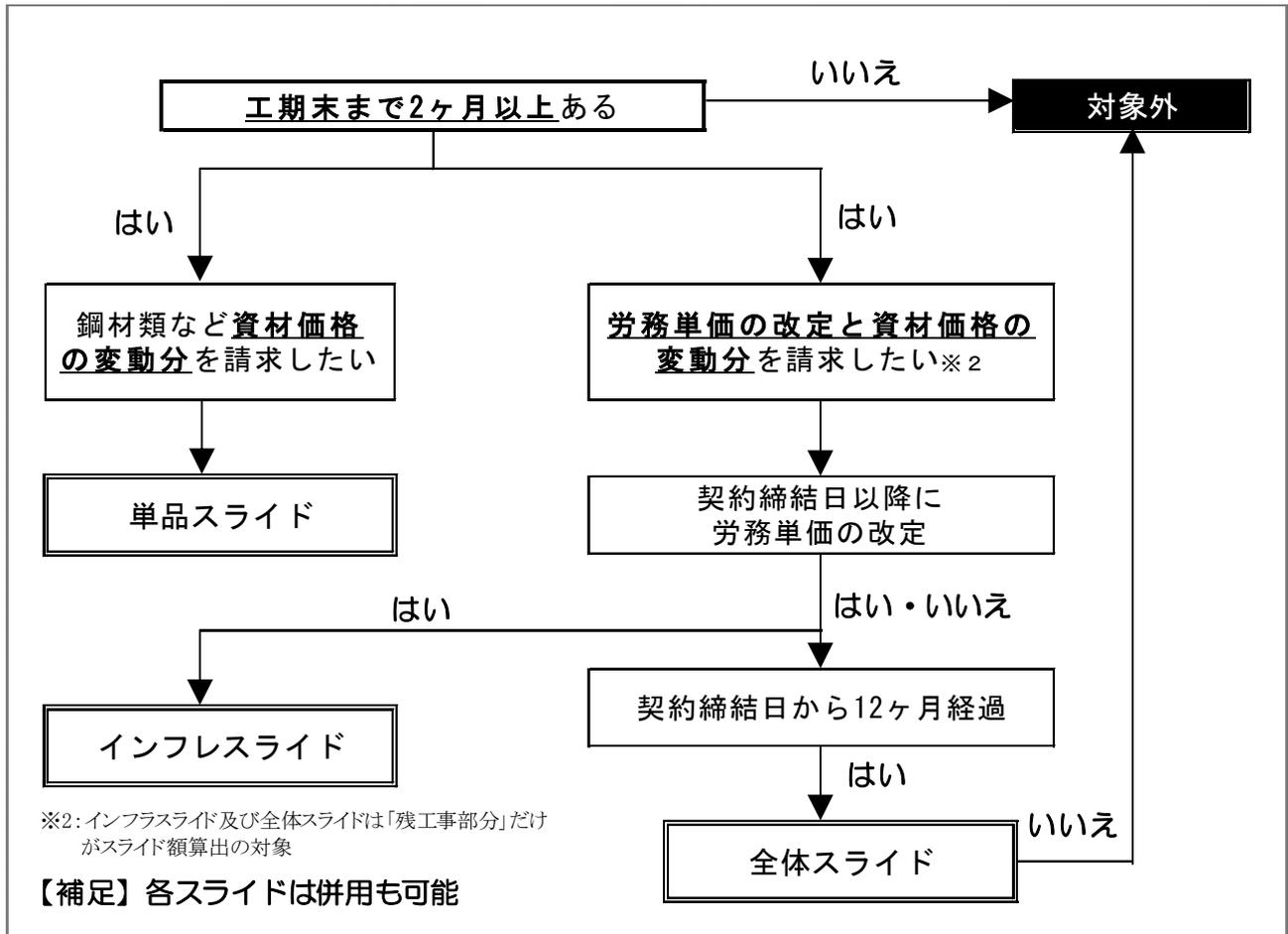
※1 基準日（基本的には、受注者がスライド協議を請求した日）以降、残工期が 2 ヶ月以上ある工事が対象

※2 直近の労務単価改定日以前に契約締結したものが対象

※3 基準日時点で施工済部分、基準日時点で現場搬入済工事材料を除く

※4 部分引渡しを行った部分を除く。また、原則として部分払を行った出来形部分を除く

## スライド条項の適用判断フロー



### 【問い合わせ先】

- ・ 個別工事への適用の可否について：各工事担当課
- ・ スライド条項について（契約関係）：浜松市財務部調達課 053-457-2176
- ・ スライド条項について（積算関係）：浜松市財務部技術監理課 053-457-2426